

PokeViewer

中咲 侑大 (257048X)

1. Introduction

ポケットモンスター シリーズは、今や 1000 を超える種類を誇る巨大なコンテンツへと成長した。これほど膨大な数のキャラクターが存在すると、それぞれの能力値を単なる数値の羅列だけで把握し、比較することは困難である。

そこで本プロジェクトでは、ポケモンのデータを視覚的に整理し、ユーザーがインタラクティブに情報を閲覧できる Web アプリケーション「PokeViewer」を開発した。本システムは、ポケモンのリスト表示とステータスの可視化を組み合わせることで、データの探索を容易にすることを目的としている。

2. Method

本システムは Web ブラウザ上で動作するシングルページアプリケーションとして実装した。データは「PokeAPI」と呼ばれる無料 API を用いた。画面構成および主な機能は以下の通りである。

- 左側のパネルにモンスターのリストを表示している。ユーザーはこのリストから任意のポケモンをクリックして選択することができる。また、リスト上部にはソート機能を設け、図鑑番号 (ID) 順などでリストを並び替えることで、目的のデータを素早く発見できるように設計した。
- 右側のパネルは詳細情報の表示領域である。選択されたポケモンを中心上部に配置し、その下部に「Base Stats」を可視化した。ステータスは、水平方向の棒グラフを用いて表現した。

3. Result

実装したシステムの動作確認を行った。使用したデータセットには、図鑑番号 001 から 493 までのポケモンが含まれている。システムの実行画面を図 1 に示す。

これはリストから図鑑番号 025 の「pikachu（ピカチュウ）」を選択した際の結果である。

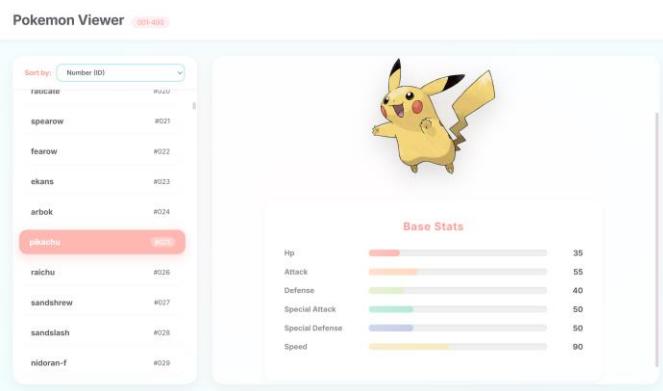


図 1. PokeViewer の実行画面

図 1 の左側リストでは、選択中の「pikachu」がハイライト表示されており、現在の選択状態が明確になっている。右側の Base Stats に注目すると、一番下の「Speed」のバーが他の項目と比較して最も長く伸びていることが確認できる。この可視化により、「ピカチュウというキャラクターが『耐久力 (HP/Defense) は低めだが、素早さ (Speed) に秀でている』という特徴を、数値を読み込まずとも直感的に把握することができた。